



魚津市補正予算（案）について （9月定例会 提出案件）

新型コロナウイルス感染症対策・物価等高騰対策を含む補正予算を編成しましたので、以下のとおりお知らせします。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止をはじめ、地域経済対策及び安全・安心な市民生活の確保に向けて、引き続き全力で取り組んでまいります。

【補正内容】

1 一般会計補正予算

（単位：千円）

既定額	補正額	合計	主な歳出項目
18,885,582	517,389	19,402,971	<コロナ対策> 91,364千円
			①テレワーク・ワーケーション施設整備事業 6,000
			②新型コロナウイルス感染症 イベント等対策（抗原検査キット） 2,000
			③子どもインフルエンザ予防接種助成事業 9,233
			④MiraPayポイント還元事業 33,431
			⑤魚津の宿泊割引事業（魚旅キャンペーン） 40,700
			<物価等高騰対策> 77,570千円
			⑥社会福祉施設に対する物価等高騰対策 27,310
			⑦児童福祉施設に対する物価等高騰対策 5,220
			⑧病院に対する物価等高騰対策 18,102
			⑨公衆浴場燃料価格高騰対策 766
			⑩漁業燃料価格高騰対策 9,800
			⑪公共交通等燃料価格高騰対策 8,366
			⑫給食費に対する物価等高騰対策 8,006
			<その他事業> 348,455千円
			⑬財政調整基金積立 200,000
			⑭マイナンバーカード普及促進事業 17,000
			⑮野菜集出荷場再編整備事業 1,000
			⑯みらパーク賑わい創出事業 500
			⑰ふるさと教育推進事業 5,190
			⑱プログラミング教育推進事業 400
			⑲指定文化財・伝統芸能保存継承事業 5,700
			⑳子ども向け運動施設整備事業 3,500
			ほか国県支出金返納金など17事業 115,165

【補正内容】

2 補正財源

(単位：千円)

歳入項目	補正額	主な財源
地方交付税	35,617	■普通交付税 35,617
国庫支出金	124,700	■自立支援医療費負担金 7,600 ■新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 100,100 ■マイナンバーカード交付事務費補助金 17,000
県支出金	4,300	■自立支援医療費負担金 3,800 ■自転車活用推進事業費補助金 500
寄付金	15,400	■総務費寄附金 14,700 ■教育費寄附金 200 ■土木費寄附金 500
繰入金	2,190	■地域づくり基金繰入金 ▲3,000 ■ふるさと教育推進基金繰入金 5,190
市債	▲76,993	■総務管理施設整備事業債 1,200 ■臨時財政対策債 ▲78,193
その他	14,203	■MiraPay販売収入 9,300 ■富山県安心こども基金推進事業補助金返還金 2,558 ■子ども・子育て支援交付金返還金 1,097 ■特別保育事業補助金返還金 1,097 ■多面的機能支払交付金返還金 150 ■元気な中山間地域づくり支援事業交付金返還金 1
繰越金	397,972	

【参考：これまでの新型コロナウイルス感染症対策・物価等高騰対策】

(単位：千円)

予算区分	コロナ対策	物価等高騰対策	合 計
当初予算	221,069	0	221,069
6月補正	24,246	222,891	247,137
9月補正	91,364	77,570	168,934
合 計	336,679	300,461	637,140

【拡充】テレワーク・ワーケーション施設整備事業

コロナ禍において多様な働き方を推進するため、Wi-Fi環境が整備されているミラージュハウスを、さらに快適で働きやすいテレワーク・ワーケーション施設となるよう整備を行い、市内外におけるテレワーカー等の利用促進につなげる。

【事業費】

2階フロア（多目的ホール・和室等）

①内装・電気設備工事 … 5,250千円

②備品購入（椅子・テーブル等） … 750千円

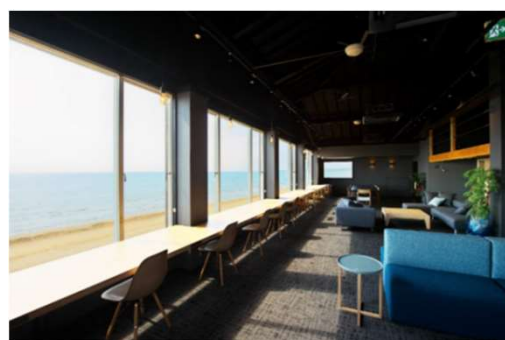
【スケジュール】

令和4年10月 業者選定・契約・着工

令和4年12月頃 完成

令和5年1月 供用開始予定

※整備イメージ



【事業費】 6,000千円

【財 源】 新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金 6,000千円

【担 当】 地域協働課定住応援室 23-1095



【新規】子どもインフルエンザ予防接種助成事業

新型コロナウイルス感染症との同時流行が懸念される季節性インフルエンザを抑制することで、市内医療現場におけるコロナ禍の負担軽減をはじめ、子育て世代の不安感と経済的負担の軽減を図るため、昨年度に引き続き、小学生及び中学生に重点を置き支援する。

【助成対象者】 市内在住の小中学生 約2,700人
(小学生：約1,700人 中学生：約1,000人)

【助成対象期間】 令和4年10月から令和5年1月まで

【助成金額】 1回の接種につき上限3,000円
(小学生2回まで、中学生は1回)

※未就学児は、県の助成事業による対応



【事業費】 9,233千円

【財 源】 新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金 9,233千円

【担 当】 健康センター 24-3999



【新規】MiraPayポイント還元事業

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化するなか、MiraPay利用者に対してポイント還元を行うことにより、市民等の消費意欲を高め地域経済の活性化を図るとともに、物価等高騰の影響を販売価格に転嫁しづらい小売店の販売促進を図る。

【事業概要】

- ・ MiraPay取扱店舗において、MiraPayアプリやカードにより、MiraPayコインでお支払いすると、**最大30%のポイントが還元**
※MiraPayにはポイントとコインの2つの通貨があり、ポイントでの支払いは還元の対象外となります。

【還元率】

- ・ MiraPayアプリ利用者 30%還元（上限6,000ポイント）
- ・ MiraPayカード利用者 15%還元（上限3,000ポイント）

【事業期間】 ※予算がなくなり次第、終了予定

- ・ 還元対象期間 令和4年11月～12月末
- ・ ポイント利用期間 令和4年12月中旬～令和5年2月末

【事業費】

- ・ ポイント還元金額 30,000千円
- ・ 業務委託料 3,431千円

付与上限
MiraPayアプリ 6,000ポイント
MiraPayカード 3,000ポイント

（還元期間）R4. 11. 1～12. 31
（ポイント利用期間）R4. 12月中旬～R5. 2. 28

<参考>

アプリ登録者 4,100人
カード配布数 22,000枚
登録店舗数 212店舗
※R4. 8. 23現在

【事業費】 33,431千円

【財源】 一般財源 33,431千円

【担当】 商工観光課 23-6195



【拡充】魚津の宿泊割引事業（魚旅キャンペーン）

コロナ禍により落ち込んだ国内旅行需要の喚起及び市内観光事業者への支援として、特に落ち込みの大きい冬季（宿泊閑散期）の宿泊利用や観光消費の底上げを図るため、宿泊施設や飲食店・物販施設等で利用できる電子地域通貨MiraPay（ミラペイ）を県内外の旅行者に販売する。

【概要】 9,000円相当のミラペイ（宿泊6,000円分＋観光3,000円分）を3,000円で販売
※今年度上半期の事業内容から宿泊・観光分それぞれ1,000円増額（上半期⇒宿泊5,000円分＋観光2,000円分を3,000円で販売）

【対象者】 富山県＋近隣県（新潟・長野・石川・福井・岐阜）在住者
※国・県の類似制度や新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら全国拡大を検討

【販売数】 延べ6,000人分

【申込方法】 専用HP、郵送、FAX
※先着順で1人2枚まで購入可

【申込期間】 令和4年10月下旬から12月中旬まで

【引換販売】 令和4年11月上旬から令和5年2月28日まで
※魚津駅前観光案内所または対象宿泊施設で引換販売

【使用期限】 令和5年2月28日（火）まで

【申込から利用までの流れ】



【事業費】 40,700千円

【財源】 新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金 5,297千円
その他（販売収入） 9,300千円
一般財源 26,103千円

【担当】 商工観光課 23-1025



【新規】社会福祉施設、児童福祉施設及び病院 に対する物価等高騰対策支援事業

食事提供等を行っている市内の障害・介護関連事業所、私立認定こども園及び病院においては、物価等高騰の影響を大きく受けていることから、その負担軽減を図るため支援を行う。

■対象者

- ①訪問・相談系サービス事業所（障害・介護）
- ②通所系サービス事業所（障害・介護）
- ③入所系サービス事業所（障害・介護）
- ④私立認定こども園 ⑤病院



■助成内容等

対象者	補助単価 (A)	補助対象 経費	定員・事業所数等 (B)	補正予算額 (A) × (B)
①訪問・相談系サービス	年60,000円/事業所	燃料費	40事業所	2,400千円
②通所系サービス	年8,000円/人	食材費・燃料費	830人	6,640千円
③入所系サービス	年21,000円/人	食材費	870人	18,270千円
④私立認定こども園	月450円/人	食材費	11,600人（年間）	5,220千円
⑤病院	年21,000円/床	食材費	862床	18,102千円
合 計				50,632千円

※④私立認定こども園の人数11,600人は年間延べ園児数

■支援対象期間 令和4年4月～令和5年3月分

■スケジュール 令和4年12月頃支払予定

【事業費】 総額50,632千円（社会福祉課27,310千円、こども課5,220千円、健康センター18,102千円）

【財 源】 新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金 50,632千円

【担 当】 社会福祉課 23-1005（障害）
23-1148（介護）
こども課 23-1079（こども園）
健康センター 24-3999（病院）

【新規】公衆浴場燃料価格高騰対策支援事業

燃料価格高騰の影響を大きく受けている公衆浴場事業者の負担を軽減するため、燃料価格の高騰分に対して支援を行い、経営の安定化を図る。

【事業概要】

公衆浴場が使用する燃料の価格高騰分に対する補助

※富山県の補助制度を踏まえ実施（県の補助率1/3）

【対象者】 市内公衆浴場事業者（3事業者）

【補助率】 燃料（重油・灯油）購入経費の2/3

【対象期間】 令和4年4月1日～令和5年3月31日

【事業費】 燃料年間使用見込数量(ℓ)×県設定単価 9.57円/ℓ×2/3
⇒ 120,000ℓ×9.57円×2/3≒766千円



【事業費】 766千円

【財源】 新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金 766千円

【担当】 生活環境課 23-1004

【新規】漁業燃料価格高騰対策支援事業

燃料価格高騰の影響を大きく受けている漁業者の負担を軽減するため、燃料価格の高騰分に対して支援を行い、漁業経営の安定化を図る。

【対象者】

- 魚津漁業協同組合及び富山県鮭鱒漁業協同組合の組合員のうち、魚津市内に住所を有する者
- 漁業活動を行い、漁獲物を産地市場に卸している者
- 漁船の燃料として、重油または軽油を使用している者

【補助金額】

令和4年1～12月に使用した燃料数量に対して、燃料価格高騰分の1/4（軽油5.0円/L、重油4.5円/L）を乗じた額

【事業費】 9,800千円

（魚津漁協分2,600千円、鮭鱒漁協分7,200千円）

【スケジュール】

令和5年2月 補助金交付予定



【事業費】 9,800千円

【財 源】 新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金 9,800千円

【担 当】 農林水産課 23-1033

【新規】公共交通等燃料価格高騰対策支援事業

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う利用者の減少など経営に大きな影響が生じている中、燃料価格高騰の影響を受けながらも運行を継続する交通事業者に対し、県及び沿線市町村と協調して支援を行う。

【対象交通機関及び対象事業者】

- ①鉄道【電気】 あいの風とやま鉄道（株） 富山地方鉄道（株）
- ②路線バス【軽油】 富山地方鉄道（株）
- ③タクシー【LPG】 魚津交通（株） （株）金閣自動車商会

【対象経費・補助率等】

- ①鉄道：燃料高騰影響前（R2年度平均）と補助対象月（R4.3月～R5.2月）における燃料経費の差額に魚津市の路線割合（あいの風8.3%、地鉄7.5%）を乗じた額の1/2を支援
- ②バス：燃料高騰影響前（R2年度平均）と補助対象月（R4.3月～R5.2月）における燃料経費の差額の1/2を支援
- ③タクシー：燃料高騰分として1台あたり3,000円/月を支援

【対象期間】 令和4年3月～令和5年2月



【事業費】 8,366千円

【財 源】 新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金 8,366千円

【担 当】 都市計画課 23-1026

【拡充】給食費に対する物価等高騰対策支援事業

学校給食にかかる食材等の価格が高騰しており、6月補正において計上した予算に不足が生じることが見込まれるため、年間を通した支援に向けて増額する。

【事業費】

■6月補正計上額	2,200千円 …①
■年間必要見込額	10,206千円 …②
■今回補正額（②－①）	8,006千円

※増加要因

野菜	: 5,816千円
食肉	: 1,663千円
加工品等	: 527千円
計	8,006千円



【事業費】	8,006千円
【財源】	新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金
	8,006千円
【担当】	給食センター 24-2720

【新規】マイナンバーカード普及促進事業

市民の利便性を考慮し、申請・受付業務の一部を民間委託のうえ、土日祝日にショッピングセンターや公民館などにおいて交付申請を受け付け、マイナンバーカードの普及促進を図る。

【事業費】

出張申請受付運営支援等業務委託 17,000千円

※マイナンバーカード交付事務費補助金（国 10/10）

【実施期間】

令和4年11月から令和5年3月末まで

【参考：魚津市のマイナンバーカード申請率等】

申請率 52.49%

交付率 45.28%

※ 令和4年7月末現在



【事業費】 17,000千円

【財 源】 マイナンバーカード交付事務費補助金
17,000千円

【担 当】 市民課 23-1003



【新規】野菜集出荷場再編整備事業

農業経営の安定及び魚津産野菜の消費拡大、地産地消のPR等につなげるため、魚津市農業協同組合が実施する新たな保冷库の整備に対して支援する。

【対象者】 魚津市農業協同組合

【補助の概要】

現在、魚津市農業協同組合において野菜集出荷施設が加積野菜集出荷場と有山野菜集出荷場の2か所に設置されているが、加積野菜集出荷場内の保冷库が耐用年数を経過し、誤作動による支障が発生しているため、有山野菜集出荷場に出荷施設を集約するため、新たに保冷库（5坪）を設置

【事業費】

総事業費 3,980千円

うち市補助金 1,000千円（補助率1/3、上限額1,000千円）
うち対象者負担 2,980千円

【スケジュール】

令和4年11月 有山野菜集出荷場への保冷库設置



【事業費】	1,000千円
【財 源】 一般財源	1,000千円
【担 当】 農林水産課	23-1034

【拡充】みらパーク賑わい創出事業

市制70周年記念事業として、みらパーク（魚津総合公園）において各種記念イベントを開催しており、今回、明治安田生命からの寄附金を活用し、みらパークの賑わいづくりのため、新たなイベントを追加実施する。

【事業概要】

■ イベント開催業務委託 500千円

ウオヅ ミラ サンタ ラン

- ・ 名 称：「U0ZU Mira Santa Run」
- ・ 内 容：サンタクロースの衣装を身にまとい、参加者全員で楽しくランニングやウォーキングを実施
また、イベント参加費の一部を使って市内の障害児施設にプレゼントを贈るチャリティイベント

【参加者数】 200～300名程度を想定

【開催予定時期】 令和4年12月初旬を予定



【事業費】	500千円
【財 源】 寄附金	500千円
【担 当】 都市計画課	23-1030

【拡充】 ふるさと教育推進事業

「魚津市ふるさと教育スタンダードプラン」に基づいた「ふるさと教育」の取組をさらに推進していくため、小・中学生等を対象とした映像制作を行う。

【事業内容】

①小・中学校で取り組んでいる「ふるさと教育」の映像制作

■小学校・・・ふるさと発見バス等の様子を映像化

■中学校・・・14歳の挑戦等の様子を映像化

※映像は学校において事前学習等の教材として活用するほか、ケーブルテレビ、YouTubeで配信し、幅広い年代の方々が視聴できるようにし、市全体で「ふるさと教育」を担っていく機運を醸成する。

②魚津の偉人紹介映像制作

魚津の三太郎博士をはじめ、郷土の発展に貢献した偉人を紹介する映像を制作し、ふるさと先人ミュージアムでの放映や、「ふるさと教育」の現場において活用していく。

【事業費】

ふるさと教育分（映像9本） 2,990千円

魚津の偉人分（映像20本） 2,200千円

合 計 5,190千円

【事業費】 5,190千円

【財 源】 ふるさと教育推進基金繰入金
5,190千円

【担 当】 教育総務課 23-1044

【新規】プログラミング教育推進事業 (UOZU DRONE PROGRAMING CHALLENGE 2022)

令和2年度より必修化されたプログラミング教育をさらに推進していくため、すでに予算化しているプログラミングスクールに加えて、ドローンのプログラミング要素を取り入れた講習会及び大会を行う。

【概要】 小型ドローンTELL0（テロ）とmicro:bit（マイクロビット）を使ってプログラミングを学び、オリジナルコントローラを作り、大会への出場を目指す。
魚津埋没林博物館で12月18日（日）に開催されるe-sports大会との同時開催（小学生向け）

【対象者】 小学3～6年生
（大会参加者は事前講習会に参加した児童）

【事業費】 委託料 400千円（コース製作費、Web、チラシ製作費、MC費用、交通費等）

【委託先】 一般社団法人FAP
・講師 金沢工業大学 学生
サポート 富山高等専門学校 学生
北陸大学 学生
・MC ほくりくアイドル部キャプテン 松井祐香里
・協力 一般社団法人情報処理学会 北陸支部



【事業費】 400千円

【財源】 一般財源 400千円

【担当】 教育総務課 23-1044

【新規】指定文化財・伝統芸能保存継承事業

魚津まつりに関わる指定文化財保存団体に対して、まつりの開催に必要な用具等の整備にかかる経費への支援を行うほか、市内各地区の祭礼行事等がコロナ禍により2年以上中止となり、地域に伝わる伝統芸能の安定的な開催と保存継承が危ぶまれていることから、今後の開催に向けて、その準備経費等の支援を行う。

【事業費】

- たてもん保存会への支援 3,183千円
たてもん真柱交換経費など
- せり込み蝶六保存会への支援 775千円
法被・太鼓等の新調経費など
- 各地区伝統芸能保存団体等への支援
1,400千円（上限50千円/団体×28団体見込）
- たてもん協力隊法被新調経費 280千円
- その他事務費（消耗品） 62千円



【事業費】	5,700千円
【財 源】 寄附金	5,700千円
【担 当】 生涯学習・スポーツ課	23-1045

【新規】子ども向け運動施設整備事業 (ありそキッズベース改修)

ありそドームのキッズベースにおいて、年代（乳児・幼児）に応じたエリア分けと遊具の設置を行うことで、子どもたちがより安全に楽しく遊べる環境を整え、多くの子ども連れが楽しめる憩いの場を創出する。

【事業費】

■委託料 1,200千円

- ・フロアマット（緩衝材含む）更新、スペース拡張

■備品購入費 2,300千円

- ・ボルダリング遊具
- ・乳児用遊具
- ・ブロックマット
- ・スライダー用安全マット



ボルダリング遊具（イメージ）



ありそキッズベース

【事業費】	3,500千円
【財 源】 一般財源	3,500千円
【担 当】 生涯学習・スポーツ課	23-1046